

スタッキングウッドボックス

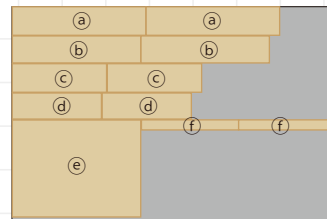
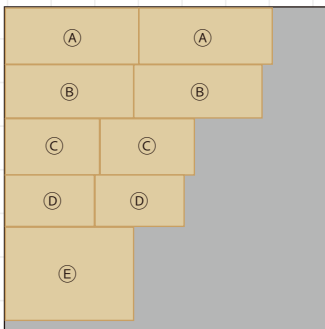


材料

- ミルクペイント 200ml 各色
(トリトブルー・クリームバナナ・ゴールデンレッド・インクブラック)
 - ゴリラ木工用強力接着剤
 - G17 170ml
 - No3 瞬間接着剤 木工用
 - 鎌毛引
 - GT ベルトクランプ
 - GC 旗金 360mm
 - ジグソー PST800PEL
 - ジグソーブレード 木工 仕上げ
 - インパクトショートビット 18mm
- ※充電式インパクトドライバー・サンダー・電動サンダー・スポンジ・マスキングテープ・ハケ等

- MDF 900×900×5.5mm …1枚
- ①380×156×5.5mm …2枚
- ②369×150×5.5mm …2枚
- ③269×156×5.5mm …2枚
- ④258×150×5.5mm …2枚
- ⑤369×269×5.5mm …1枚

- MDF 900×600×5.5mm …1枚
- ⑥380×80×5.5mm …2枚
- ⑦369×74×5.5mm …2枚
- ⑧269×80×5.5mm …2枚
- ⑨258×74×5.5mm …2枚
- ⑩369×269×5.5mm …1枚
- ⑪257×30×5.5mm …2枚

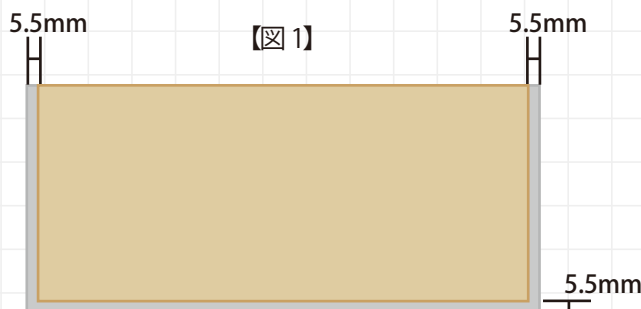


作り方

step

01 パーツの接着

サイズにカットした材料 (A・C・a・c) に図の位置で毛引きを使い (B・D・b・d) 貼りあわせる位置をだす。合成ゴム系接着剤を塗り、各組み合わせで貼りつける。この時、合成ゴム系接着剤は、貼り合わせる面、両面に塗り、5～10分程置いたら、圧着する。貼り直しができないので注意しましょう。



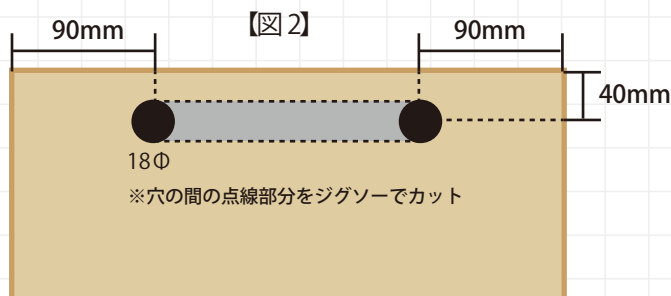
スタッキングウッドボックス

step

持ち手の加工

02

ボックスの前後の面になるパーツ (C+D・C+D) に図の位置で 2箇所穴をあけ、穴と穴をつなげるように墨付けをする。次にジグソーで内側をカットし、持ち手を作る。カットした後はサンドペーパーで軽く面取りをしておく。

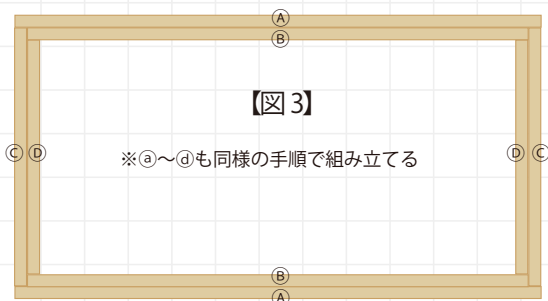


step

組み立て

03

ボックスの接合部に木工用接着剤を塗り図のように組み立てる。ベルトクランプ 2 本で固定したら、接合部に木工用接着剤を塗った底板をはめ込み旗金で固定し、1 時間程度乾燥させる。Step1 ~ 3 の手順で大小 2 つの箱を組み立てる。



step

塗装とステンシル

04

組み立てたボックスの取手がある面にミルクペイントで塗装する。塗装をしない部分は、マスキングテープで養生する。塗料が乾いたら、好みのステンシルを施す。ステンシルはスポンジを使うときれいに仕上がる。



step

ズレ止めの取り付け

05

浅いボックスの裏に瞬間接着剤と木工用接着剤を併用して、ズレ止め①を取り付けたら完成。取り付け位置は図を参照。

